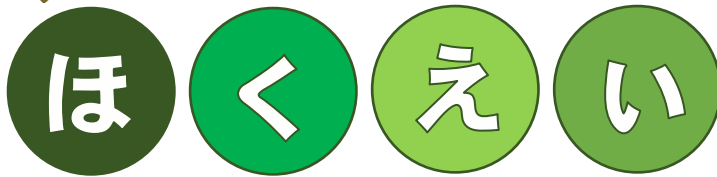




帯広市立北栄小学校 学校便り 2号

家庭や地域と共にある学校～共育(きょういく)～



《めざす子ども像》

- ▶ 自らすすんで学ぶ子ども
- ▶ 互いを認め合い自分と相手を大切にできる子ども
- ▶ 健康や安全に気を付ける子ども

令和6年4月16日 発行者 柴山 敬

<http://www.hokuei.obihiro.ed.jp/>

見守り活動で「安心感」も

～ ご協力をいただき、ありがとうございます ～

始業式・入学式の初日から数日間にわたって、登校時に本校 PTA、交通安全推進委員連絡協議会(交連協)、ALSOK、そして帯広市教育委員会の方々が、交通量の多い国道の交差点を中心に見守り活動に参加してくださいました。ご協力をいただき、ありがとうございました。



交通安全のために

通勤時間は、交通量が多いだけでなく、ときに黄色信号で加速して交差点に進入する車両があったり、一時停止の表示がある場所で、停止せずに進む車両があったりして、歩行者にとって危険な場面があるので注意が必要です。



また、今回の見守り活動の3日目は雨。子供たちは傘を差しながらの登校でした。視界が悪く、いつもよりも周囲の安全確認が必要でした。活動に参加してくださった方々の中には、傘を差しての歩行に慣れていない新1年生に対して「大丈夫?」「気を付けてね」などとやさしく声をかけてくれる方もいらっしゃいました。

「安心感」も

普段、登校時の見守り活動は、PTA や交連協の方々がボランティアとして取り組んでくれています。子供たちにとっては、交通安全はもとより、「安心感」をもつ機会にもなっています。

昨年度、本校の児童(6年生)が書いた短作文の中には、見守り活動をしてくださる方々への感謝の気持ちや、「おはよう」と挨拶を交わすことで元気な気持ちになるなどの言葉が綴られていました。作文からは、地域とのつながりの中で「安心感」を抱いていることがくみ取れました。

一緒に活動しませんか

現在、見守り活動が行われている場所は、主に本校近くの国道のラーメン屋とコインランドリーのある交差点です。この他にも心配な場所がありますが、人手が足りなく、見守りができない状況です。同じ国道の西12条北1丁目の中古車販売店のある交差点には、4月中はボランティアで本校職員がつく予定ですが、地域の方で見守り活動に参加できる方がおりましたら、5月以降も一緒に活動したいと思います。どうかご協力をお願いいたします。

【問い合わせ先】

帯広市立北栄小学校 (教頭)

電話 0155-24-5697

校内の課題を自分事として
～ 牛乳パックリサイクルで6年生大活躍 ～

コロナ禍で一時中断していた給食の牛乳パックのリサイクルをこの4月から再開しました。全市一斉の取組で、SDGs（目標 12「つくる責任 つかう責任」）の観点からリサイクルをすることはとても大切です。しかし、コロナ禍前と異なるのは、感染症の感染防止に配慮する必要があることです。



作業手順については、年度末に職員で打ち合わせを行い準備を進めてきましたが、子供たちが短時間で、かつ感染防止に配慮しながら容器を開いたり、洗ったりできる方法を見つけることは容易ではありませんでした。そんなときに立ち上がってくれたのが新6年生。試行錯誤しながら全ての学年で足並みをそろえて取り組める方法を見つけ出そうと挑戦してくれています。



最上級生として校内の課題を自分事としてとらえ、仲間とともに「一歩踏み出し行動する」姿は大変素晴らしく、頼もしさを感じています。

牛乳パックのリサイクルに向けたこの作業手順は、今後、本校のスタンダードになることでしょう。6年生のみんな、ありがとう！

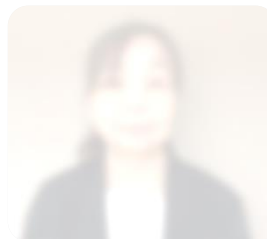
転入職員の紹介
～ よろしくお願ひします ～

4月1日付けで本校に着任し、「学校だより1号」で紹介できなかった職員を紹介します。



特別支援教育補助員

たけかわ きょうこ
竹川 恭子



スクール・サポート・スタッフ

もりぐち としこ
森口 敏子



心の相談員

いとう いくこ
伊藤 郁子

交通安全推進委員連絡協議会
新1年生へ「交通安全啓発グッズ」

4月8日（月）の入学式に合わせて、交連協の女性部の皆さんが新1年生に「交通安全啓発グッズ」をプレゼントしてくれました。新入生は、反射ストラップやパンフレット、手作りのマスコット袋など一式を玄関前で受け取り、うれしそうにしていました。

